



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 中央自動車工業株式会社  
コード番号 8117 URL <https://www.central-auto.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 住吉 哲也

TEL 06-6443-5192

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	25,910	16.8	5,708	23.9	6,163	22.2	4,213	22.8
2022年3月期第3四半期	22,175	15.7	4,608	33.8	5,043	28.8	3,430	31.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,275百万円 (27.0%) 2022年3月期第3四半期 3,366百万円 (14.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	229.49	
2022年3月期第3四半期	187.13	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	45,899	39,780	86.7	2,164.11
2022年3月期	43,387	36,812	84.8	2,005.56

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 39,780百万円 2022年3月期 36,779百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		34.00		36.00	70.00
2023年3月期		39.00			
2023年3月期(予想)				37.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	4.3	7,000	8.0	7,400	6.2	4,850	3.4	263.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	20,020,000 株	2022年3月期	20,020,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,638,273 株	2022年3月期	1,681,373 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	18,362,182 株	2022年3月期3Q	18,330,234 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動規制等が緩和され、経済社会活動が正常化に向かう一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢による資源価格高騰や日米金利差拡大を受けた急速な円安進行による物価上昇など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

4～12月の国内新車総販売台数(軽を含む)は、10月以降回復基調がみられたものの、前年同期比0.5%減の約300万台となりました。内訳は、登録車が同5.1%減の約182万台、軽自動車が同7.5%増の約119万台となりました。

このような環境下、当社グループは、地域密着型営業のさらなる強化により、お客様への訪問頻度を高め、得意先との関係強化と国内外の新規取引先の開拓を図り、新商品を含めた付加価値の高いオリジナル商材の拡販と新規ビジネスの拡大に努めました。

これにより、当社グループの売上高は259億10百万円(前年同期比117%)、営業利益は57億8百万円(同124%)、経常利益は61億63百万円(同122%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は42億13百万円(同123%)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

#### (自動車部品・用品等販売事業)

当セグメントにおきましては、国内部門では、新車販売の緩やかな回復基調を追い風に、更に性能を高めた新商品の導入と高付加価値商材の拡販および法改正により市場が拡大したアルコール検知器の需要獲得を通じて、異業種を含む新規開拓に注力いたしました。

海外部門では、各国の規制緩和を受けて海外出張を再開するとともに、現地拠点との連携を一層強化し、引き続き付加価値の高いオリジナル商材の新規提案活動に努めました。

これにより、売上高は209億14百万円(前年同期比116%)、セグメント利益につきましては53億円(同122%)となりました。

#### (自動車処分事業)

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社A B Tは、大型台風と各地での集中豪雨等による水災の発生や社会活動正常化に向けた交通量の回復により、取扱件数が増加するなか、引き続き安定した業務の遂行に努めました。

これにより、売上高は49億96百万円(前年同期比122%)、セグメント利益につきましては4億8百万円(同153%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

- ① 総資産合計は458億99百万円と前連結会計年度末に比べて25億11百万円増加しております。  
増加の主なものは、土地が22億59百万円、商品及び製品が6億40百万円であります。  
減少の主なものは、現金及び預金が4億6百万円、のれんが2億86百万円であります。
- ② 負債合計は61億19百万円と前連結会計年度末に比べて4億55百万円減少しております。  
増加の主なものは、支払手形及び買掛金が6億69百万円であります。  
減少の主なものは、未払法人税等が5億65百万円及び賞与引当金が1億65百万円であります。
- ③ 純資産合計は397億80百万円と前連結会計年度末に比べて29億67百万円増加しております。  
増加の主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益が42億13百万円であります。  
減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が13億84百万円あります。  
なお、自己資本比率は、84.8%から86.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想(2022年5月13日公表)につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,764	14,357
受取手形及び売掛金	3,340	3,346
有価証券	1,000	1,000
商品及び製品	1,225	1,866
仕掛品	8	5
原材料及び貯蔵品	13	18
その他	283	697
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	20,631	21,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,101	1,093
土地	2,597	4,857
その他（純額）	177	196
有形固定資産合計	3,876	6,148
無形固定資産		
のれん	4,101	3,815
その他	122	89
無形固定資産合計	4,223	3,904
投資その他の資産		
投資有価証券	12,630	12,758
長期貸付金	659	659
繰延税金資産	596	352
その他	769	789
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	14,655	14,559
固定資産合計	22,756	24,611
資産合計	43,387	45,899
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,921	2,590
未払法人税等	1,351	786
賞与引当金	417	251
その他	1,479	1,074
流動負債合計	5,168	4,702
固定負債		
退職給付に係る負債	1,290	1,301
その他	115	115
固定負債合計	1,406	1,416
負債合計	6,574	6,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,782	4,877
利益剰余金	30,896	33,726
自己株式	△606	△591
株主資本合計	36,074	39,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	858
繰延ヘッジ損益	△2	0
為替換算調整勘定	23	26
退職給付に係る調整累計額	△140	△118
その他の包括利益累計額合計	705	766
非支配株主持分	33	—
純資産合計	36,812	39,780
負債純資産合計	43,387	45,899

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	22,175	25,910
売上原価	13,201	15,570
売上総利益	8,973	10,340
販売費及び一般管理費	4,365	4,631
営業利益	4,608	5,708
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	95	116
受取賃貸料	38	38
持分法による投資利益	294	283
その他	34	37
営業外収益合計	471	484
営業外費用		
売上債権売却損	14	6
支払手数料	5	5
賃貸収入原価	14	14
その他	1	2
営業外費用合計	35	29
経常利益	5,043	6,163
税金等調整前四半期純利益	5,043	6,163
法人税、住民税及び事業税	1,415	1,790
法人税等調整額	197	157
法人税等合計	1,612	1,948
四半期純利益	3,430	4,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,430	4,213



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,430	4,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	116
繰延ヘッジ損益	0	2
為替換算調整勘定	2	2
退職給付に係る調整額	15	21
持分法適用会社に対する持分相当額	64	△82
その他の包括利益合計	△63	60
四半期包括利益	3,366	4,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,366	4,274
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・ 用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	11,680	4,088	15,768	△0	15,768
海外	6,406	—	6,406	—	6,406
顧客との契約から生じる 収益	18,086	4,088	22,175	△0	22,175
外部顧客への売上高	18,086	4,088	22,175	—	22,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	18,086	4,088	22,175	△0	22,175
セグメント利益	4,339	267	4,607	0	4,608

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。  
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。  
 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・ 用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
国内	14,105	4,996	19,101	—	19,101
海外	6,808	—	6,808	—	6,808
顧客との契約から生じる 収益	20,914	4,996	25,910	—	25,910
外部顧客への売上高	20,914	4,996	25,910	—	25,910
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,914	4,996	25,910	—	25,910
セグメント利益	5,300	408	5,708	—	5,708

- (注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。  
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。  
 3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国内と海外に分類しております。